

経済産業省「令和5年度補正 PHR 社会実装加速化事業」における大阪・関西万博への出展に向けた
実証ユースケース「SCANBE 3D ボディスキャンから始まるヘルスケア体験」の概要を発表
～ PHR を通じて“自然と健康になれる社会”の実現を目指す ～

2024年10月8日

株式会社ワコールホールディングス

株式会社ワコール（本社：京都市、代表取締役社長執行役員：川西 啓介、以下ワコール）は、事業者・生活者ともに開かれた環境で PHR が繋がり、より豊かなサービス・生活・体験が広がる未来につなげるべく、PHR サービス利用者の拡大とユースケースの創出を目指して経済産業省が実施する「令和5年度補正 PHR 社会実装加速化事業（情報連携基盤を介した PHR ユースケースの創出に向けた課題・論点整理等調査実証事業）」のサービス事業者として採択され、経済産業省の事業として大阪・関西万博への出展に向けて、PHR 事業者として採択された AI 食事管理アプリ『あすけん』の開発・運営を行う株式会社 asken（東京都新宿区、代表取締役社長：中島 洋、以下 asken）と実証に取り組むユースケースの概要を発表します。本実証を通して、提供する PHR サービスならびにマーケットの成長に寄与し、日本のヘルスケアサービスに貢献してまいります。



あすけん

■実証ユースケース「SCANBE 3D ボディスキャンから始まるヘルスケア体験」の概要

この度、ワコールの3D計測サービス [SCANBE (スキャンビー)] に asken が提供する AI 食事管理アプリ『あすけん』で蓄積されたさまざまな PHR データを掛け合わせることで、利用者のニーズに合ったソリューションを提供するサービスの実現を目指して実証ユースケースに取り組みます。本実証では [SCANBE] による 3D ボディスキャンが体験できるほか、ワコール公式アプリ [WACOAL CARNET (ワコールカルネ)] で 3D ボディデータや食事管理データの閲覧が可能となります。利用者が体験を通して、今のからだや生活習慣について振り返りながら、将来のニーズや自身のありたい姿をお答えいただくことで、ソリューションタイプを判定します。ソリューションタイプ別に食事や運動メニューを提案することによって、利用者の“ありたい自分”の実現をサポートします。

■AI 食事管理アプリ『あすけん』について

『あすけん』は、食事画像やバーコードを読み取るだけで、食べた食事のカロリーや栄養素が表示され、ご自身に合った目標摂取エネルギーや各種栄養素に対する過不足が一目でわかる食事管理アプリです。管理栄養士が監修した食事内容に対するフィードバックや食生活のアドバイスを提供し、これによりユーザーの皆さまがご自身の食事を振り返り、次の食事で何を食えばよいか分かる「食事の選択力」を高めるためのサポートをいたします。

『あすけん』はテクノロジーの力ですべての人の「専属栄養士」となり、あらゆるライフステージにおける健康的な食生活の実現を目指します。

- ・ダウンロード数&売上3年連続 国内 No.1*1
- ・会員数 1100 万人*2以上
- ・メニュー数は 15 万件以上
- ・カロリーと各種栄養素 14 項目*3の過不足をグラフ表示
- ・AI で自動表示されるアドバイスパターンは 20 万以上

食事管理アプリ『あすけん』サイト：<https://www.asken.jp>



*1：日本国内 App Store と Google Play ストア合算の「ヘルスケア（健康）/フィットネス」カテゴリにおける、2021 年～2023 年のダウンロード数および収益（2024 年 1 月、data.ai 調べ）

*2：2024 年 9 月時点の累計会員数

*3：あすけんダイエット基本コースの場合。食事アドバイスコースによって表示される種類は異なります。

（ご参考）株式会社 asken について

asken は、栄養学の知見と AI をかけあわせ「ひとびとの明日を今日より健康にする」ことをミッションに、下記の事業を展開しています。

- ・国内個人向けサービス:AI 食事管理アプリ『あすけん』の開発・運営
- ・医療機関向けサービス:病院での栄養指導の一助として『あすけん』の食事記録と管理者向けシステムの提供
- ・法人向けサービス:従業員の食生活改善、市民の健康増進などを目的とした『あすけん』の団体向け利用
- ・海外個人向けサービス:北米でのスマホアプリ『Asken Diet』の開発・運営
- ・食事療法を補助する治療用アプリ(医療機器プログラム)の開発

コーポレートサイト：<https://www.asken.inc>

■ワコールの 3D 計測サービス [SCANBE (スキャンビー)] について

「わたしを知って、わたしになる。」をコンセプトとして、3D 計測をはじめとしたサービスを通じて“自分らしさの実現”をサポート。3D ボディスキャナー*1を用いた 3 秒のセルフ計測により、自分のからだを 360 度見られる 3D 映像や、ブラジャーをはじめとしたインナーウェアのサイズ、全身 18 か所の採寸データ、体型特徴を無料で知ることができます。ワコール公式アプリ [WACOAL CARNET (ワコールカルネ)] と連動することで、自身のスマートフォンでも計測データを見ることができ、過去の計測データとの比較も可能です*2。

2019 年 5 月より開始している 3D 計測サービスは [SCANBE] 店舗含め全国 26 店舗で実施しており、2024 年 6 月末時点で延べ約 25 万人に体験いただいています。キッズやジュニア、マタニティ（妊娠中・産後 1 年以内）モードにも対応しています*3。2023 年 10 月には、3D 計測結果から 10 分でからだに合ったブラジャーのタイプがわかる [わたしに合うブラ診断] を、2024 年 3 月にはセルフで AI による骨格診断が受けられる [SCANBE] 初の有料サービス [わたしを知る骨格診断] を提供開始しています。

*1：[SCANBE] は、株式会社 VRC（本社：東京都八王子市、代表取締役社長：謝英弟）が開発した 3D ボディスキャナーを用いてサービス提供を行います。

*2：アプリサービスをご利用いただくには、[WACOAL CARNET] のダウンロード、WACOAL MEMBERS への会員登録が必要です。3D 計測データは過去 3 回分の保存が可能です。4 回目以降は計測日が古いものより閲覧ができなくなります。

*3：妊娠中、または身長 130cm 以下の場合、正確な計測ができない可能性があります。



3D 計測サービス [SCANBE (スキャンビー)]

■「令和 5 年度補正 PHR 社会実装加速化事業（情報連携基盤を介した PHR ユースケースの創出に向けた課題・論点整理等調査実証事業）」について

本事業は、実証後の 2025 年 4 月から開催される「いのち輝く未来社会」をテーマにした大阪・関西万博を通じて、事業者・国民がともに開かれた環境で多様な PHR とサービスが繋がり、新たな商品やサービスを生み出す事業者、それを安心して利用する国民の、より豊かな生活・体験が広がる未来への礎を築き、PHR による“自然と健康になれる社会”の実現を目指しています。

本事業期間には、運動、睡眠、食事等の各テーマにおいて、PHR 事業者及びサービス事業者の協調のもと、情報連携基盤「PHR CYCLE」を介し、サービス事業者 1 社に対し複数の PHR 事業者の PHR が提供されるこれまでにないユースケースを創出するとともに、PHR サービスを提供する仕組みを実証的に実現します。

PHR 事業者とサービス事業者のマッチングを経て今回創出された 10 件のユースケースは、今後 PHR 事業者とサービス事業者により情報連携基盤「PHR CYCLE」との接続を行います。2025 年 4 月以降には、創出されたユースケースを大阪・関西万博での国民の体験機会を設ける予定であり、PHR サービス利用者の拡大を目指して順次社会実装を進めてまいります。

本事業の詳細は公募サイト<URL : <https://phr-expo-data-utilization.meti.go.jp/>>をご覧ください。

【お問い合わせ先】

株式会社ワコールホールディングス コーポレートコミュニケーション部（担当：谷）

TEL : 075-682-1028 FAX : 075-682-1138